

高橋謙造

JICHA ジャーナル共同編集委員長
帝京大学大学院公衆衛生学研究科

JICHA(Japan International Child Health Association)は、1994年に産声を上げてから、長い間、国際小児保健研究会として活動して来た。研究会ではあったが、日本小児科学会の正式な分科会でもあった。

これが2017年に学会として正式に認められることとなり、これを機にJICHA ジャーナルは明確な方向性を持ち、大きく生まれ変わる事になった。

明確な方向性とは、「国際小児保健の現場経験の共有」である。国際保健の現場での経験、感じた事、悩んだ事などは、それ自体が貴重な情報になる。それにもかかわらず、それらを言葉として発信していく場はこれまでほとんどなかった。JICHA ジャーナルは、この役割を担うことになった。

JICHA ジャーナルが読者、オーディエンスとして想定しているのは、必ずしも学術機関の研究者ではない。今まさに途上国や在日外国人診療の現場で活動し困難に直面している若手、そして、国際保健に対する漠然としたイメージのみを持っている将来の人材たちである。このような方々に、何らかの手がかりを提示できるメディアが今求められているものであると考える。

JICHA ジャーナルは、貴重な現場経験を発信できるWeb ジャーナルとしてこれからの国際小児保健に貢献していく。